

衆議院議員 元外務大臣政務官
お か も と

岡本 みつなり

自民党より推薦内定

日頃より、地域の皆さまには、温かいご声援を賜り、心より御礼を申し上げます。去る6月10日、自民党より次期衆院選東京12区の推薦内定を頂戴しました。自民党と共に、与党一丸となって、猛威を振るう新型コロナウイルスの一日も早い収束に向け、円滑かつ迅速なワクチン接種に取り組むとともに、コロナ禍で打撃を受けた国民生活や事業者への支援を着実に実施します。そして、必ずや経済をV字回復させ、日本再生を果たしていく決意です。皆さまのお役に立てるよう、これからも全力で働いてまいります！

衆議院議員 岡本みつなり

〈プロフィール〉 1965年生まれ。米ケロッグ経営大学院修了(MBA取得)。衆院当選3回。外務大臣政務官(2017年8月~18年10月)。公明党国土交通部長、同新型コロナウイルス感染症対策本部副本部長。北区志茂在住。趣味は音楽鑑賞(矢沢永吉、サザンオールスターズの大ファン)。

私も応援しています

国際政治学者
三浦瑠麗さん

岡本さんは理知の人だと思われる。もちろん超特急バリの知性なのだが、彼の根っこはむしろ家族愛だ。人々のために働こうとする原動力も、勤勉さも、元をたどれば困難を乗り越えながら生み育ててくれた母への、そして共同体への感謝に基づいている。ポストタイプの政治家はたくさんいる。でも、みんなが単に威勢のいいことを言ったり、肘鉄を食らわせた糾弾しあつたりするだけの政界にはどうしてもしたくない。なおかつ、弱い人には務まらない。岡本さんはなぜ、みんなのために頑張れるのか。やっぱり、愛情深く強い人だからだと思う。

人のために頑張る愛情深さが魅力

岡本みつなりの原点 //

9.11米同時テロ20年。「あの時の決意」今も

米同時多発テロが起きた2001年9月11日。当時、私はニューヨークのゴールドマン・サックス本社に勤務しており、職場から数百メートル離れた世界貿易センタービルに航空機が激突する瞬間を目の当たりにしました。

日本に帰国した後も、あの時抱いた「人々が憎しみ合う社会を変えたい」との決意を忘れず、2012年には衆院選に挑戦し、初当選。2017年からは外務大臣政務官として平和外交にも力を注ぎました。「9.11」は、今も変わらない政治家としての原点です。



ゴールドマン・サックス時代 家族とニューヨークにて

岡本みつなりは取り組みます！

「防災・減災」を社会の主流へ 北・足立・豊島・板橋を「日本一安全」に！

荒川の氾濫対策を強力に推進

東京を流れる荒川は、氾濫すれば「首都水没」の被害が想定される「**日本一危険な川**」と言われています。一昨年の台風19号では氾濫危険水位目前まで迫りました。人々の命と生活を守るためにも氾濫は何としても防がなくてはなりません。私は、党国土交通部会長として国交省と掛け合い、**上流に新たな調整池の早期着工や、完成箇所からの早期運用を実現しました**。さらには、豪雨が予想される際には第一調節池の水を事前放流して貯水量を増やし、水位を下げる体制も整えました。**今後も荒川や支流の新河岸川の治水対策に総力を挙げます**。



9000人避難できる防災公園整備

災害時は多くの避難者や帰宅困難者が想定されることから、豊島区内の防災公園「イケ・サンパーク」整備加速へ尽力。災害時は約9000人がとどまれる避難場所として活用できます。また、災害発生時に避難所で生活する住民へ届けるための食料約21万食を備蓄できる「上池袋防災備蓄倉庫」の設置など、都市防災を進めました。

「防災・減災を社会の主流に」。これからも全力で取り組みます。

SNSで日々の活動を
配信中



「岡本みつなり」で
ご検索ください！

日々の活動を
動画で紹介中

